

川棚警察署協議会第2回会議議事概要

日 時	令和4年4月28日(木) 13時30分～15時00分
場 所	川棚警察署4階講堂
出席者	1 協議会 塚田会長 三坂委員 岸川委員 朝長委員 2 警察署 山口署長 臼井副署長 大安刑事生活安全課長 松永交通課長 3 書記 警務係長
会議の状況	1 令和4年1月から3月までの業務重点推進結果について署長から、次のとおり説明があった。 (1) ニセ電話詐欺を始めとした犯罪抑止対策の推進 ア ニセ電話詐欺の認知状況 イ 刑法犯の認知件数 ウ 広報啓発活動の推進 (2) 少年の非行及び犯罪被害防止活動の推進 ア 少年非行概況 イ 広報啓発活動 (3) 各種犯罪検挙活動の推進 (4) 「見せる」警察活動の推進 ア 犯罪・事故の未然防止に重点をおいたパトロール活動の強化 イ 通学路等における警戒活動の強化 (5) 交通事故防止対策の推進 ア 街頭活動 イ 子供の交通事故防止対策 ウ 高齢者の交通事故防止対策 エ 広報啓発活動 (6) 国際テロ対策の推進 ア 薬品等販売業者の訪問活動 イ 宿泊業者の訪問活動 ウ レンタカー業者の訪問活動 2 業務重点推進計画について署長から、次のとおり説明があった。 (1) 犯罪抑止対策の推進 ア 関係機関・団体と連携した活動 イ 現状に沿った広報活動の実施 (2) 各種犯罪検挙活動の推進 (3) 各種イベントを活用した広報啓発活動の推進 (4) 高齢者の交通事故防止対策の推進 ア 街頭活動 イ 安全教育の実施（運転免許証の自主返納制度の周知を含む。） ウ その他 (5) 災害対策の推進 ア 災害危険箇所の確認 イ 高齢者施設等への広報活動 3 諮問テーマに対する答申について署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申があった。 (1) 諮問テーマ ニセ電話詐欺被害防止対策について (2) 協議会からの答申 塚田会長から協議会に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。 ア 高齢者への効果的な広報活動の推進

	<p>イ 障害者等への防犯指導、広報の推進 ウ 銀行、コンビニエンスストア等のATM、相談窓口への周知徹底</p> <p>4 諮問テーマの設定について 署長から、協議会に対して次のとおり諮問テーマが設定され、次回協議会において答申されることとなった。</p> <p>(1) 諮問テーマ 地域住民を災害から守り、いち早く避難させる方法について</p> <p>(2) 設定理由 昨年は、西日本一帯に大雨をもたらした8月の大雨により、雲仙市において土砂災害が発生し、3人の方が亡くなる災害が発生している。 これから梅雨期、台風シーズンとなり、災害は、いつ、どこで発生するか分からない状況であり、高齢者などの孤立化や人的被害が危惧されるため。</p>
提出意見	<p>1 災害対策の強化について これから、梅雨期、台風シーズンとなり、災害の発生が危惧されることから、災害対策を強化してもらいたい。</p> <p>2 行政機関と連携強化について 災害対策、高齢者の運転免許返納、少年の非行防止や虐待防止、高齢者の各種被害防止等は行政機関との連携が重要であることから、連携の強化を推進してもらいたい。</p>